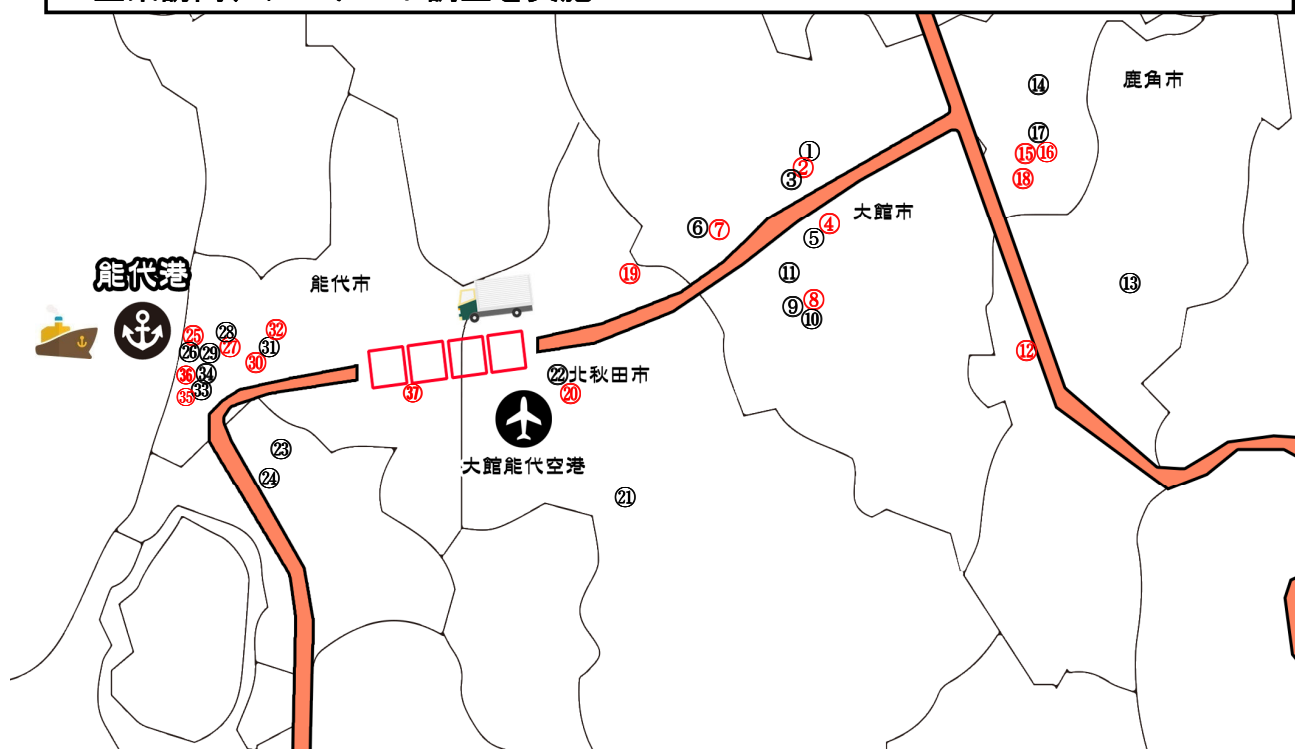


企業訪問及びアンケート調査について

平成29年10月25日
能代市商工港湾課

能代港利活用調査について

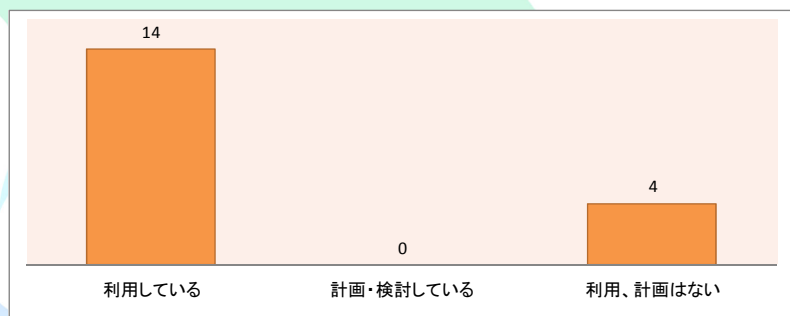
◆背後圏の経済活動に貢献できる港湾を目指し、実際に企業の声を聴くため
企業訪問、アンケート調査を実施



■訪問企業数:18企業

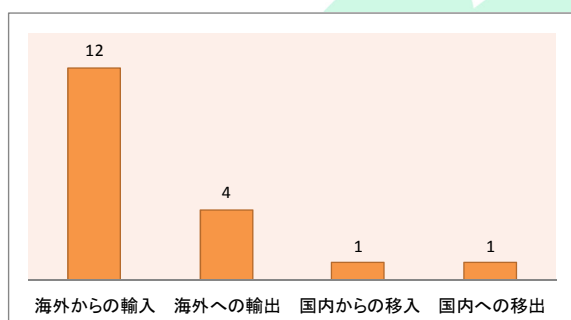
■問1

貴社で使用する原材料や製造した製品、あるいは廃棄物などの輸送で、船舶の利用はありますか。または、将来的に利用する計画・検討はありますか。能代港に限らずお答えください。



■問2 問1で「利用している」と答えた企業に対して

輸移出入の別

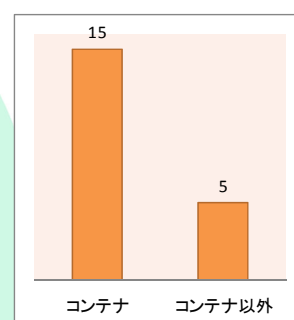


年間取扱量

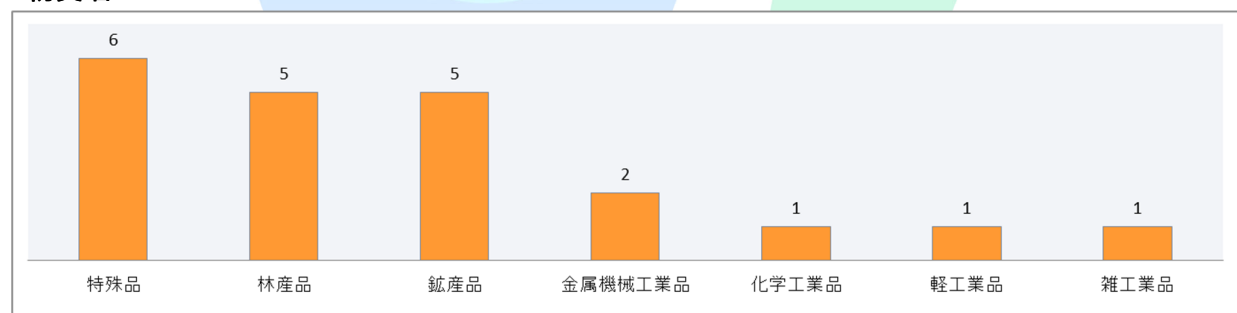
※コンテナは20フィートコンテナ換算

コンテナ(TEU)	7,470
バラ荷(t)	176,306

輸送形態

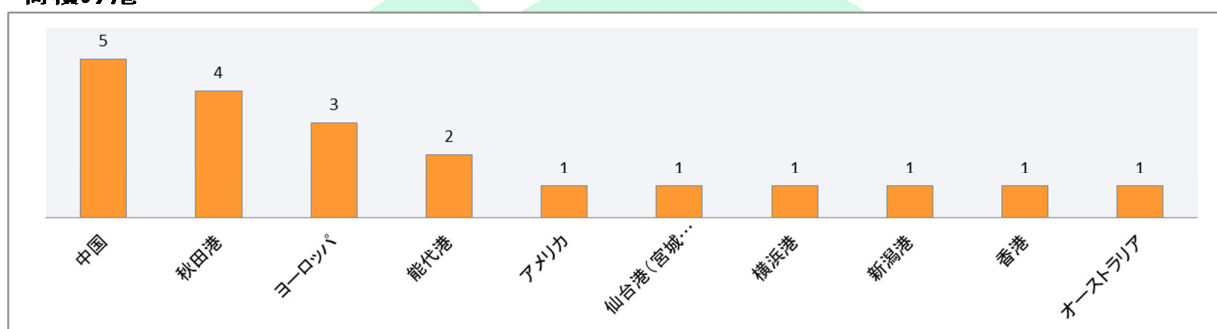


物資名

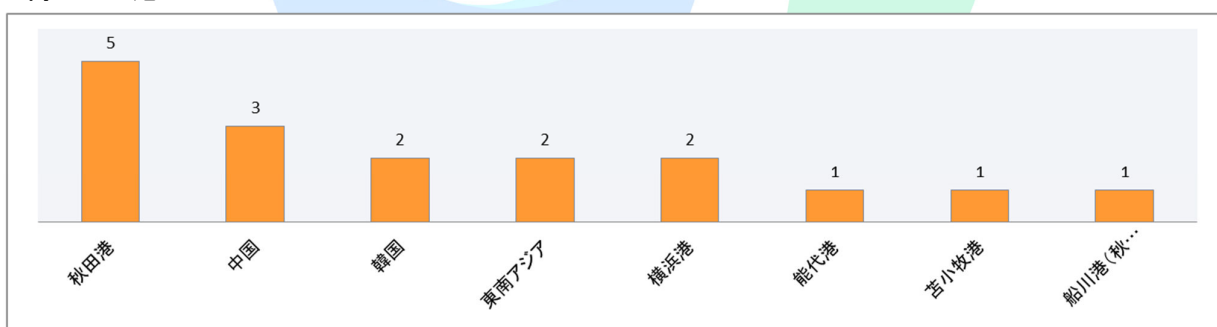


■問2 問1で「利用している」と答えた企業に対して

荷積み港

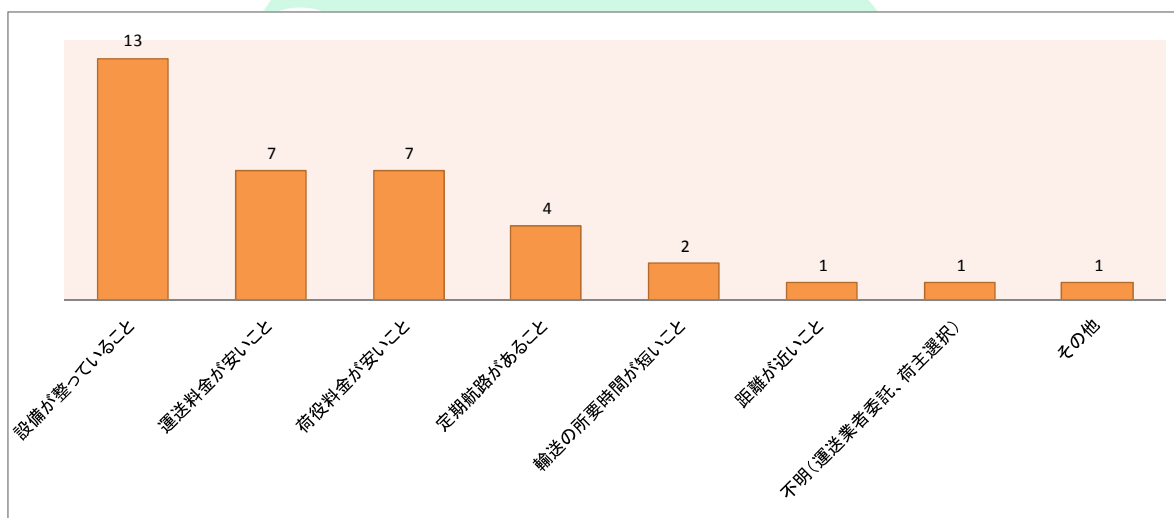


荷下ろし港



■問3

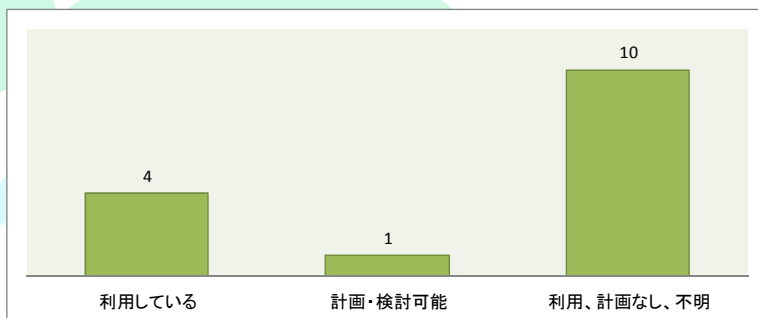
利用する港を選定する条件は、何ですか(複数回答可)。



■調査対象企業・団体数:19企業 回答企業 15企業 回答率:78.9%

■問1

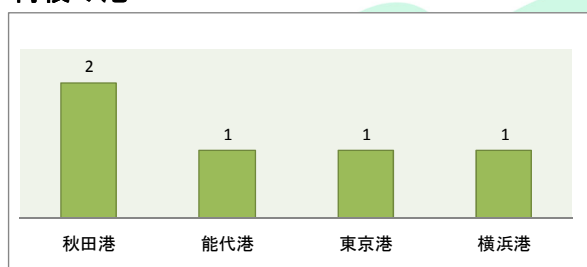
貴社で使用する原材料や製造した製品、あるいは廃棄物などの輸送で、船舶の利用はありますか。または、将来的に利用する計画・検討はありますか。能代港に限らずお答えください。



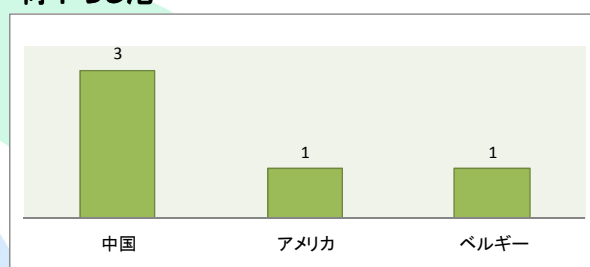
■問2 問1で「利用している」又は「計画・検討している」と答えた企業に対して

貨物名 林産品、鉱産品、金属機械工業品、雑工業品
(すべて輸出)

荷積み港



荷下ろし港

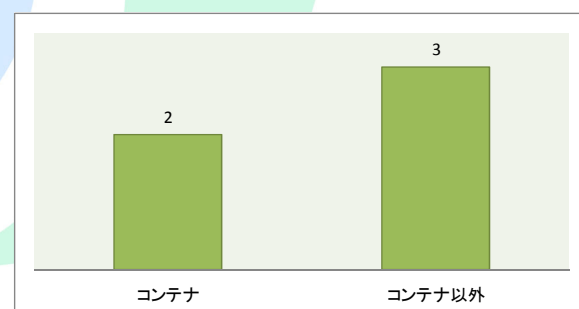


年間取扱量

※コンテナは20フィートコンテナ換算

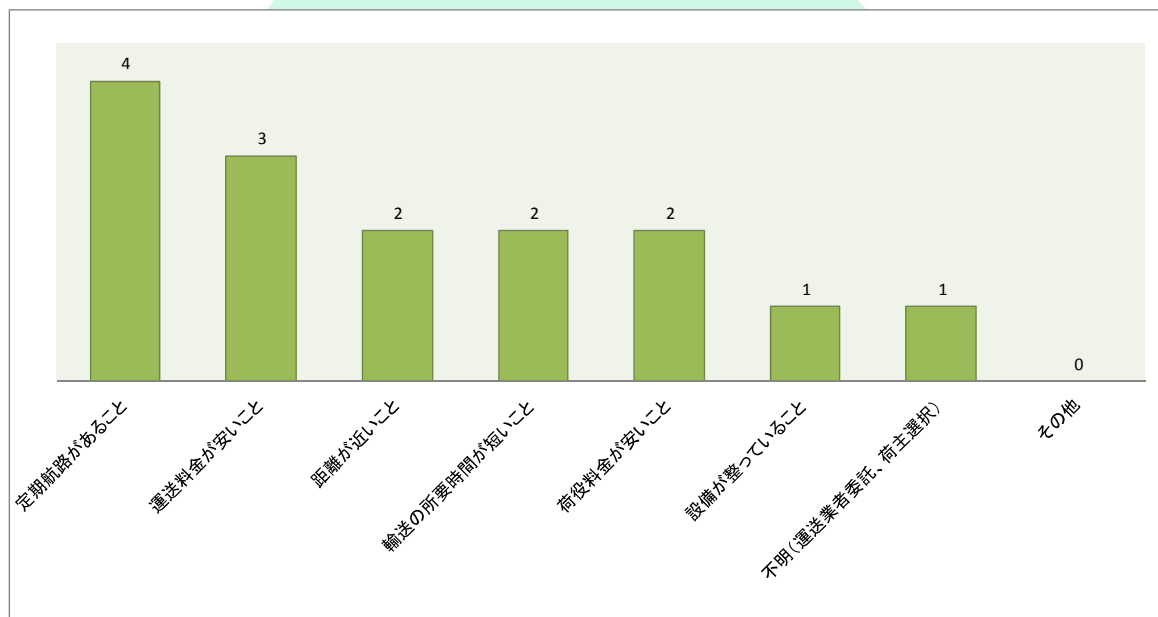
コンテナ (TEU)	2,926
バラ荷 (t)	331

輸送形態



■問3

利用する港を選定する条件は、何ですか（複数回答可）。



平成29年度港湾利活用企業調査（アンケート＆訪問）

■主な意見等

コンテナ取扱設備と利用可能なバース、陸揚げしたものをストックできる倉庫等が必要

冬場は波が高く、能代港の利用が困難

自社だけでは1隻の船舶をチャーターするほどの輸送量はない。数ヶ月をまとめて輸入すると
なると、倉庫の問題が発生

ヤード内や周辺に倉庫があれば利用が検討できる貨物の範囲が拡大

消火設備がなく、自然発火性のあるもの（PKS等）の取扱いが困難

貨物を守るため上部が閉じる船があり、コンテナでなくても能代港の利用を検討できるが、
チャーター料金が高く、トータルで考えると割高になる。

能代港の特徴として風力発電のメンテナンス、建設部材の集積・配送の基地化を目指す方向
性も考えられる。

ヤードを拡大して、チップ、コークス、PKS等の北東北の集積地・配送地を目指すという考え方も
できる。

トライアル貨物に対して1～3年間、港の使用料を低減する制度がほしい。